



令和3年度

宇都宮市立豊郷中学校



木々の葉が赤や黄色に色づき、秋も深まってきましたが、これからはますます寒くなってきます。私たちも冬に向けて、豊富な食材をバランスよく取り入れた食事を心がけて、寒さに負けない丈夫な体づくりの準備をしましょう。

11月23日は「勤労感謝の日」です。この日はもともと「新嘗祭^{にいなめさい}」といって、農作物の収穫に感謝する行事が各地で行われた日でした。昨年からの新型コロナウイルス感染症流行により、私たちの生活を支えるため、社会のさまざまな場所で毎日一生懸命働く人たちに改めて感謝の気持ちが深まったと思います。収穫された農作物と働く人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、毎日の食事を大切にいただきましょう。

1年生農業体験学習 ～稲刈り～

10月22日(金) 1年生が農業体験で稲刈りをしました。

今年度は、2年ぶりに5月に田植え体験することができました。その稲は、地域の農家の方々のご協力により「愛情」込めて大切に育ててくださっていましたので、無事に収穫を迎えることができました。農業体験学習を通して、農家の方々の苦労や毎日お米を食べることのできるありがたさを感じ、食への関心が高まってくれることを願っています。

本校は毎年もち米を作っています。11月から給食で収穫したもち米を使った献立を数回にわたり取り入れていきますが、まず11月18日(木)にみんなが好きな「お赤飯」を予定しています。



11月8日(月)は、おにぎりの日です🍙

例年、豊郷中学校は2回の「お弁当の日」がありますが、今年は1回目の11月8日は「おにぎりの日」として実施になります。当日は、おかずと牛乳が給食として出ますので、おにぎりを自宅で作り、忘れずに持参してください。

2回目の12月6日(月)は「お弁当の日」の予定です。

お弁当の日としての実施は、2年ぶりになります。1年生も小学校6年間でも「お弁当の日」があり、自分でできることに取り組んできたと思います。2回目のお弁当の日に向け、どんなお弁当にするか各自計画を立て、当日は自分で作って持参しましょう。

宇都宮市では「食を通して自分の健康を考える子どもを育てよう」というテーマのもと、学校と家庭が協力して「児童・生徒が作るお弁当の日」になるよう取り組んでいます。保護者の皆様には、お子様と一緒に食について考える機会として、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

11月24日は「いい日本食の日」



「和食；日本人の伝統的な食文化」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。日本には、多様で豊かな自然や食文化があります。和食や日本人の伝統的な食文化の大切さについて考え、未来に伝えていきましょう。

「自然の尊重」の精神に立った和食文化の4つの特徴

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 新鮮な食材と味わいを生かす知恵と技 | ② 年中行事との深いかわり |
| ③ 栄養バランスがよく、健康的な食生活 | ④ 四季のうつろいや自然の美しさを表現 |

私たちの住む「宇都宮」にも、気候風土や先人によって培われた食文化があります。それらの食文化への理解を深め、郷土への愛情を育むことを目的とした季節ごとの献立「宮っこランチ」を実施しています。



「和食の日」でもある11月24日(水)に合わせて、『宮っこランチ 秋：船頭鍋ランチ ～鬼怒川の水運を伝えるメニュー～』を提供します。学校給食を通して、宇都宮の特色や魅力について、より理解を深められることを願っています。

